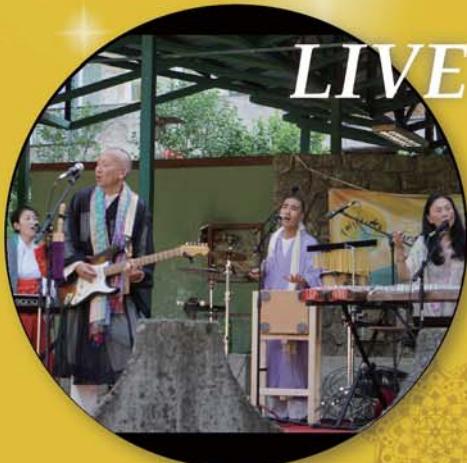




Earth
Caravan



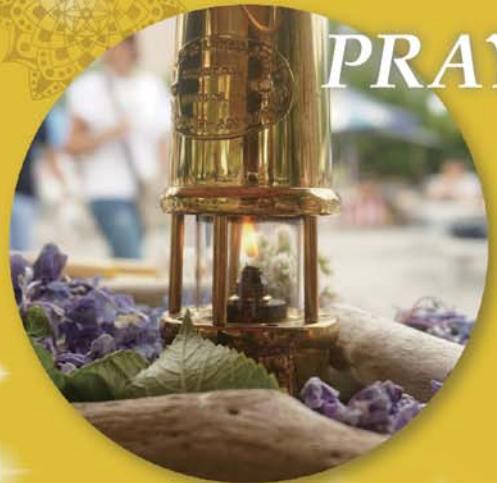
TALK



LIVE

原爆の残り火とともに、

未来の平和を祈る時間とき



*With the embers of the atomic bomb,
Time to pray for future peace*



～原爆の残り火を、未来への願いを込めて吹き消そう～

2015年より、福岡県八女市星野村に残る広島原爆の残り火「平和の火」とともに、世界中を巡礼している「アースキャラバン」。国籍・人種・宗教など、あらゆる違いを超えて、平和な世界を創る試みを続けています。今夏、広島に原爆が落とされた8月6日に京都をスタートし、近江八幡、名古屋、高山、松本を巡ります。真実を語り、未来へと向かう“キャラバン”に、あなたも参加しませんか？

2019年 8月 10日(土)

時間：13:30 開演（13:00 開場） 16:45 終了予定

場所：ヴィオパーク劇場（長野県松本市刈谷原町西ノ沢392-1）

■豊科 IC から車で約15分 ■松本市街地から約20分
■路線バスのご案内 松本駅向かい、Ario地下1階の松本バスターミナルより、松本電鉄バス3番のりば、四賀線をご利用ください。●四賀支所行き 所要時間約30分 片道500円 ●刈谷原バス停下車トンネル方向に徒歩1分未満

■お問合せ■ 0263-27-4020（村井） 【TEL/FAX】 075-551-2770

NPO 法人アースキャラバン 京都市東山区古門前通大和大路東入ル元町 367-2
京都タオサンガセンター内 アースキャラバン実行委員会 【mail】info@earthcaravan.jp





「世界の真実と平和 - パレスチナとボスニアを訪れて -」



TALK



アリスさん (Alice Schmitzhofer) (オーストリア)

ウィーン近郊に住む医師。アースキャラバン・ヨーロッパのメンバーとして、中東やバルカン半島などを巡る。また、今年の3月にはバチカンで、ローマ法王に「平和の火」を直接吹き消してもらい、世界中のメディアにその映像が流れた。

LIVE



Dr. ノビ

パレスチナ・バルカン半島などの紛争のあった現場を巡り、メディアでは決して報道されない世界の真実について、詳細に語ることができる。その認識力の高さからDr. (ドクター)と呼ばれている。



アコースティックデュオ AMANA (井出 正・教子)

1986年 自然に沿った自給自足的な生き方に憧れ、信州の山村、北相木村に移住。手作りの山小屋に暮らし、平和、自然、いのちを歌にのせて、環境フェア、音楽フェス、ライブハウスなどで活動を続けている。脱原発をテーマのファンキーなバンド「スパンコールズ」のメンバーでもある。

横田 ゆうわ

舞台俳優として活動中、インドへ芝居の公演ツアーをしたことがきっかけとなり、インド舞踊と劇的に出会い虜になる。1998年からはインドへ渡り、研鑽と修行を積む。インドのカオスやインド舞踊の神秘に魅せられながら、「心と体のつながり」や「他者との出会い・共存」をテーマに日々、人生を研究中。松本市在住。



アミナダブ

アースキャラバンの発起人で、国内外のテレビ・ラジオに楽曲を提供してきた浄土宗和田寺住職 遠藤 哲及が率いるアンビエント・バンド。極楽浄土の音を表現する唯一無二のサウンドで、アースキャラバンと共に世界で演奏活動をしている。

PRAY



アースキャラバン
2019 / 2020

“平和の火”セレモニー

一人ひとりの手の中に、ヒロシマ原爆の火をお渡しします。あなたの願い・祈りを込めていただき、二度と同じ過ちを繰り返さないことを誓って、一齊に吹き消します。

異宗教メッセージ

キリスト教、仏教、イスラム教など異なる宗教の方々から、平和へのメッセージをいただきます。

原爆の残り火を、未来への祈りを込めた、希望と喜びの火に。

“希望の火”(Flame of Hope)プロジェクト”スタート！



【予定スケジュール】

前半：9月28日（土）長崎出発
～10月10日（木）京都到着

後半：11月15日（金）京都出発
～11月23日（土）東京到着

*ローマ法王の東京ミサは、11月25日前後になるといわれています。



そして、その後、“希望の火”は…。